

第 22 回学術大会は盛会のうちに幕を閉じました。

ここに参加された方々から頂いた声を抜粋して写真と一緒にご紹介させていただきます。() は満足度です

- 一方的でなくはなく、会場内の皆様との相互のやり方がおおくとてもよかった。(80%)
- 双極病の友を助けたいという思いで参加したので何度となくトライし内容を伝えたのに響かず動かない友への自分の有り様を見つめなおす事が出来よかった。(100%)
- 脳科学からみた感情・認知・行動の発達はとてもわかりやすく共感できました。(90%)
- 発表や講演がそれぞれつながっていることが実感できました。(100%)
- 自分を信じ、相手を信じ、愛を発揮し、愛を受け取ることの大切さを再確認できました。(80%)
- 実際にセラピーをした話などさまざまな体験談を聴けた。(95%)
- シンポジウム I、II で実際の内容などわかり良かったです(70%)
- 自分の体験、体感の変化の話が興味深かった。周囲が気づく変化の他に自分自身の変化によって以前の自分を再認識しています。
- 中国における SAT 療法の普及活動を知り、もっと身近にある素晴らしい学びを身を入れて勉強しようと強く思いました。(80%)
- SAT 法は学べば学ぶほど素晴らしいカウンセリング法だという事を実感できる大会だと確信しました。(80%)
- 「全盲者への SAT イメージ療法」は新鮮でした。素晴らしいと思いました。音を用いて行うカウンセリングが可能であれば匂いや香りのカウンセリングも理論化できるだろうか。(85%)
- 代理顔表象の効果で情緒安定するという事を三者三様に発表されておりなるほどと思いました。(90%)
- サテライトは難し内容でしたが、基礎研究の素晴らしさと体感した。(100%)
- 会員間の情報交換の場を作って欲しい。(40%)
- 発生をイメージでとらえられたり、脳の回路を大きさや距離で表したり、いろんな分野を視覚的に見られたのがよかった。(70%)
- ポスターセッションの発表大変すばらしいものばかりでしたが、お話が聞き取りにくく残念でした。何かもう一工夫あるとよかったかなと思いました。(90%)
- コンパクトによくまとまっていたと思います。ナイトサイエンス楽しかったです。工学的な専門の話でもなく、教育の視点が多くもりこまれていたのが嬉しい誤算でした。(90%)
- 自己成長、SAT 活動報告系、講演とあって、いろいろ知ることができました。(80%)

基調講演



懇親会



ポスター発表

